

# 管機連 Daily News

2024年4月8日(月)

## 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

### ◆中堅企業、M&AやDXで成長に差 政府は税優遇で支援へ

・M&Aやデジタルトランスフォーメーション(DX)への対応の度合いで、企業の成長力に差が生まれている。政府は従業員が数百人規模の中小企業を除く2000人以下の企業を「中堅」と位置づけ、地域経済のけん引役として期待。税優遇などでM&Aを支える。政府は2024年を「中堅企業元年」として各種の施策を打ち出す。

### ◆人手不足倒産2.1倍で最多 中小、時間外労働規制に懸念

・帝国データバンクは人手不足が原因の倒産件数が2023年度(23年4月～24年3月)に前年度比2.1倍の313件に達したと発表。集計を始めた13年度以来過去最高件数。時間外労働の上限規制が24年4月に始まり、さらなる人手不足が懸念。帝国データが倒産(法的整理)となった企業のうち、従業員の離職や採用難などで人手を確保できなかったことが要因となった件数を集計。

### ◆消費支出、2月実質0.5%減 12カ月連続マイナス

・総務省が発表した2月の家計調査によると、2人以上世帯の消費支出は27万9868円と物価変動の影響を除いた実質で前年同月比0.5%減少。マイナスは12カ月連続となる。うるう年で例年より1日多かったため、減少幅は小幅にとどまった。総務省がうるう年の影響がなかった場合の消費支出を試算したところ、前年同月比2.7%の減少。物価高の影響で消費の弱い動き続く。

## 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

### ◆「子育てエコホーム」申請受付再開—国交省

・システム障害により交付申請受付を一時停止していた「住宅省エネ2024キャンペーン」の「子育てエコホーム支援事業」(国土交通省)のホームページが再開し、正常に申請受付を行っている。申請受付を開始した3月29日午前の不具合が発生し、受付できない状態になっていた。「申請システムの入力動作環境が適切に稼働しない事態が発見された」と説明している。

### ◆積水化学、浮体式ペロブスカイト太陽電池の実証開始

・積水化学工業は浮体式太陽電池の実証実験を始めたと発表。「ペロブスカイト」太陽電池の軽さを生かし、水上に浮かべて使えるようにする。2025年以降の事業化に向け、用途を開拓。東京都北区の閉校した学校のプールを使って約1年間実証する。太陽光の吸収にペロブスカイトと呼ぶ結晶構造の薄膜材料を使う。従来のシリコン型に比べ10分の1と軽いのが特徴。

### ◆国交省 子育て世帯向け共同住宅の新築・改修を支援

・国土交通省は2024年度の「子育て支援型共同住宅推進事業」を開始。共同住宅(分譲マンション・賃貸住宅)を対象に、事故防止や防犯対策など子どもの安全確保につながる住宅の新築・改修を支援する。また、子育て期の親同士の交流を促す施設の設置などに対しても支援を行う。応募期間は2025年2月28日まで。予算に達し次第、募集を終了する。

## 《 注目商品 》

### ■ボッシュ、壁内やダクト内をくっきり映す内視鏡カメラ

・通常は見えない隙間や狭い場所の状況を確認できる、高解像度な大型ディスプレイを備えた工業用内視鏡カメラ「GIC5-27C」と「GIC4-23C」を発売。壁内の断熱材や鉄骨・配線、壁・床下・天井裏、エアコン内部、ダクト内、排水管内の確認や点検・検査などに使える内視鏡カメラ。



### ■ウッドワン、ニュージーパインとオークの室内窓

・無垢材を使った室内窓「imadoki(イマドキ)」の受注を開始。採光できる「FIX窓」と3段階の風量調節ができる「押し出し窓」の2種類をラインアップ。ニュージーランドで計画的に植林・育林したニュージーパイン(R)5色とオーク1色から選べる。



### ■サンワカンパニー 幅450～2300mmでサイズオーダーできるミラー

・横幅のサイズを指定できるため、玄関手洗いのようなコンパクトな場所からメインの洗面台まで対応するミラー。フレームカラーはブラック・ホワイトの2色。正面から見た時のフレーム幅を1.5mmに抑え、フレーム内側にホコリがたまりにくく拭き掃除がしやすい。

